

## 2023年度 第9回例会(Webinar) 「行動科学に基づくアンダーライティング における質問の再設計」

生命保険業界では、行動経済学の概念が、申込者の申込プロセスや保険会社の情報の質を改善する大きな可能性を秘めているとの認識が高まっています。よりデジタルで合理化されたプロセスへの転換が進む中、適切な表現による申し込みは、より良い顧客体験とより正確なリスク評価につながります。

SCORは、保険会社が引受申込書を再設計するために活用できる行動科学研究に取り組んでおり、再設計された質問が申込時の情報開示に与える影響の定量化に着手しています。

本セッションでは、引受に関する質問の再設計に適用できる行動原理について議論し、特定の質問スタイルを言い換える具体的な方法について検討します。シンガポールのナンヤン・ビジネス・スクールとの2021年の研究、米国のアクチュアリー会(SOA)との進行中のプロジェクト、生命保険の引受申込書の質問文言を改善するための世界的な保険会社との取り組みから得られた学習など、当社の研究成果を紹介します。

### ◆日時：2024年2月8日(木) 18:00～20:00

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご利用ください。

【2月22日(木)～3月6日(水)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

また、当日の講演動画はeラーニングコンテンツとして掲載予定ですので、当日・再放送ともに参加できなかった方はeラーニングコンテンツをご利用ください。

### ◆会場：ZoomによるWebinar開催(定員 先着500名)

### ◆講師：Aisling Bradfield 氏 < Head of Behaviour & Science SCOR RE >

Niamh U í Cheallach á in 氏 < Behavioural Science Associate SCOR RE >

※英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。

### ◆参加登録：別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

### ◆講演資料：当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

### ◆質疑応答：QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

## ■講師プロフィール



### Aisling Bradfield 氏

Aisling Bradfield氏は、SCORのグローバル・リサーチ機能であるナレッジ・チームの行動科学部長として保険契約者の行動に関する理解を深め、行動経済学の研究を応用して、カスタマージャーニーのあらゆる時点における保険と顧客の相互作用に関する洞察を得ることに注力。ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンを卒業し、保険数理および金融学の学士号を取得。2014年にアクチュアリーの資格を取得し、アイルランドのアクチュアリー会のフェローとなる。2019年6月、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで行動経済学のエグゼクティブ教育コースを修了。



### Niamh U í Cheallach á in 氏

Niamh U í Cheallach á in氏は、2020年よりSCORの行動科学アソシエイトとして、ナレッジチームに所属。役割のひとつは、顧客の行動に関する理解を深め、新たな取り組みが人間の行動を真に意識して設計されるようにすることである。2001年ダブリン・シティ大学卒業、金融・数理学士号取得、2007年にアイルランドのアクチュアリー会フェローとなる。2015年から2016年にかけてダブリン・ビジネス・スクールに通い、心理学のPost Grad HDipを取得。SCOR入社前は、ダブリンのNew Ireland Assuranceでプロダクト・マネジメントを担当。